



市の人口 ●127,593人 (-177人)  
男65,329人 女62,264人  
市の世帯数 ●52,186世帯 (+303世帯)  
平成19年8月1日現在 ( )は前年同月との増減

- 市民芸術祭展示部門作品募集(2面)
- みんなの健康(3面)
- 9月9日は救急の日(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 9月10日は下水道の日(8面)

## やすらぎにみちた 福祉社会を目指して

### 9月は「福祉月間」



ボランティア体験スクールで高齢者と触れ合う中学生

市では、「やすらぎにみちた福祉社会」を目指して、毎年九月を「福祉月間」と定めています。期間中は、市民の皆さんに「福祉」に対する理解を深めていただくため「ふれあいフェスティバル」などの催しを実施します。

ぜひこの機会に、福祉に関する催しへ積極的にご参加ください。そしてこれをきっかけとして、共に支え合う福祉活動の輪をさらに広げ、お互いが理解し合える地域をつくっていきけるよう、さまざまな福祉活動にあなたも参加してみたいかがでしょうか。

担当 福祉支援課  
TEL 046(252)7122  
FAX 046(256)3600

### ふれあいフェスティバル2007



市と市社会福祉協議会では、9月17日の敬老の日に「ふれあいフェスティバル2007」を開催します。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

○とき 9月17日(月) 午前10時30分～午後4時

○ところ ▽第34回福祉大会＝ハーモニーホール座間(市民文化会館)大ホール ▽第24回社協福祉まつり＝サニープレイス座間(総合福祉センター)、市役所ふれあい広場、ハーモニーホール座間小ホール  
※社協福祉まつりの会場案内図は9月11日(火)発行の社協広報誌「座間市しゃきょう」に掲載します。

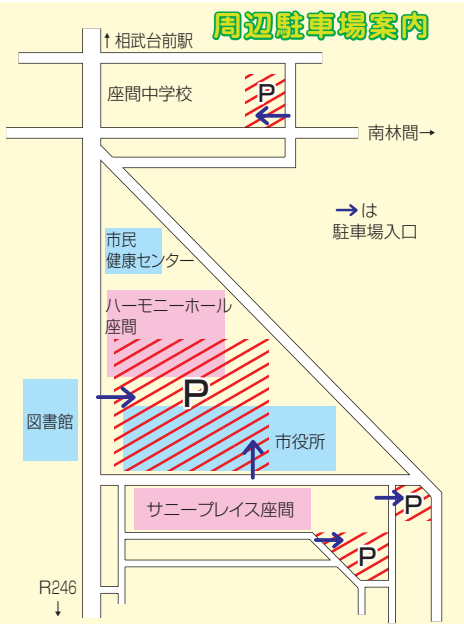
○内容 ▽福祉大会＝自立更生、援護功労、福祉功労感謝、論文・作文・標語入選作表彰、市社協会長表彰・感謝 ▽社協福祉まつり＝福祉まつり店(地域作業所などで作られた手作り製品などの販売)、福祉オリエンテーリング、おはやし、ふれあい音楽会、ビンゴ大会など

○入場 自由

※駐車場(右図参照)の収容台数に限りがあるため、来場の際は公共交通機関またはコミュニティバスをご利用ください。なお、コミュニティバスの運行に関しては政策課 ☎046(252)8289にお問い合わせください。

※車いすでご来場される方で、交通手段が無い方はあらかじめ担当までご連絡ください。

担当 福祉支援課 ☎046(252)7122 FAX046(256)3600



### 悪質訪問販売が増えていきます くれぐれもご注意ください!

次のようなトラブルが発生しています。不意の訪問業者には、身分証明書の提示を求めるとして、被害に遭わないようにしましょう。

★排水管の無料点検を装い、床下の換気装置や除湿剤の契約をさせられる。

★マンションの管理会社を名乗り、風呂場の空気清浄機を買わされる。

★〇〇電力会社、××ガス会社を名乗り、オール電化を強要される。



担当 広聴相談課  
☎046(252)8218 FAX046(252)0220

### 福祉月間中の実施事業

催し	とき	ところ	内容
福祉パネル展	9月6日(木)～10日(月)	市役所1階フロア	市福祉施設・事業などの紹介
健康相談	9月13日(木) 午前9時30分～10時30分	相模が丘 コミュニティセンター	健康相談 (詳細は3面を参照)
	9月18日(火) 午前9時30分～10時30分	市民健康センター	
高齢者・障害者の作品展	9月15日(土)～17日(月)	ハーモニーホール座間	60歳以上の方と障害(児)者の手作り作品展示
老人と園児の集い	9月中	市内18保育園	歌、踊り、ゲームなど
敬老祝い金・祝い品	9月中旬まで	対象者宅など	対象年齢の方に祝い金または祝い品を贈呈

## 市民大学受講生を追加募集



相模原市内の九つの大学と二つの専門学校の協力により開講する市民大学。一部講座に若干の空きがありますので、追加募集をします。対象は15歳以上の方で、申込順で定員を締め切ります。申し込みや詳細については、電話またはファクスで担当へ。

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### 和泉短期大学コース

講座名	とき	受講料
子どもの権利	10月1日、15日、22日いずれも月曜日午後1時～2時30分(全3回)	1,000円
子育ての臨床	10月4日～10月25日毎週木曜日午前10時40分～午後0時10分(全4回)	1,000円

### 和泉福祉専門学校コース

講座名	とき	受講料
高齢者の福祉と介護	9月25日～11月27日毎週火曜日(10月16日、11月6日を除く)午前10時40分～午後0時10分	1,500円

### 女子美術大学コース

講座名	とき	受講料
一目惚れするような人間像はなぜ造られてきたのか? ~プロメテウスの創造物たちのその後~	10月4日、10月18日、11月15日、11月29日、12月13日、12月20日、平成20年1月10日、1月24日いずれも木曜日午後1時20分～2時50分(全8回)	1,500円

### 桜美林大学コース

講座名	とき	受講料
環境問題を正しく理解しよう ~環境問題のウソとホント~	9月28日～11月2日毎週金曜日午前10時40分～午後0時10分(全6回)	1,000円
心身の健康をさぐる	10月1日～11月26日毎週月曜日(10月8日を除く)午前10時40分～午後0時10分(全8回)	1,500円

### 青山学院大学コース

講座名	とき	受講料
21世紀の課題「水・食糧・生態系」	11月24日～12月22日毎週土曜日午後2時30分～4時(全5回)	1,000円

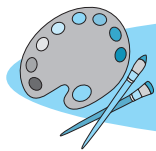
### 帝京大学コース

講座名	とき	受講料
健康への道しるべ	11月10日～11月24日毎週土曜日午前10時～11時30分(全3回)	1,000円

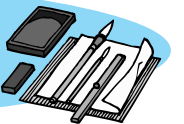
### 相模原市総合学習センターコース

講座名	とき	受講料
健康づくりと生活習慣 ~一人ひとりの健康を地域の活力へ~ ※保育あり	10月13日～12月1日毎週土曜日(11月3日、24日を除く)午後2時～4時(全6回)	1,500円
ストップ地球温暖化! 相模原編! ~私たちが考え、私たちができること~ ※保育あり	10月13日～12月1日毎週土曜日(11月3日を除く)午前10時～11時30分(全7回)	1,500円

\*講座「健康づくりと生活習慣」については、別途1,000円(教材代)が必要です。



## 市民芸術祭展示部門の作品を募集



市の芸術・文化の祭典「平成19年度市民芸術祭」を、ハーモニーホール座間(市民文化会館)を主な会場として開催します。つきましては、展示部門の作品を募集しますので、皆さんの力作をお寄せください。

○応募資格 高校生以上の市内在住・在勤者

○応募作品 未発表の物

○審査 文芸、菊花、写真(菊花、写真は表彰式あり)

\*募集要項や応募用紙などは、市役所5階生涯学習推進課、市公民館、北・東地区文化センター、各コミュニティセンターに備えてあるほか、市ホームページにも掲載しています(展示日時などについては募集要項をご覧ください)。

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

部門	応募規格	応募方法など
さつき盆栽	一人1点(素焼き鉢を除く) ※品種名を明記	9月28日(金)までに電話で座間さつき会 ☎046(255)0062(瀬戸)へ
おもと	一人5点以内(品種の明確な物) 大きさ=おもと鉢またはこれに準ずる物で10号鉢(直径30センチメートル)以下	9月28日(金)までに電話で座間おもとの会 ☎046(253)6262(武中)へ
山野草	一人1点 鉢の種類=山野草用の物(素焼き鉢を除く) ※詳細は右記連絡先にお問い合わせください。	9月28日(金)までに電話で戸山山野草会 ☎046(253)6222(鈴木)へ
生け花	一人1点 ※詳細は華道協会 ☎046(251)2017(稲垣)または ☎046(251)0245(山本)にお問い合わせください。	作品内容や花器サイズを記入した任意の用紙を、9月28日(金)までに直接または郵送で担当へ
文芸	○俳句 雑詠=一人5句 ○川柳 自由題=一人5句 ○短歌 近作雑詠=一人5首	9月28日(金)までに直接または郵送で担当へ ※400字詰め原稿用紙に作品と住所、氏名、電話番号、雅号を楷書で記入の上、封筒に入れて提出してください。また、難解な漢字などには、ふりがなを付けてください。
工芸生活美術	木工、彫塑、陶芸、押し絵、切り絵、トルベイント、絵皿、刺繍など=一人1点 大きさ=高さ60センチメートル×幅60センチメートル×奥行60センチメートルまで	必要事項を記入した応募票を、9月28日(金)までに直接または郵送で担当へ
菊花	○三本立盆栽菊(高さ1.1~1.6メートル) 一人5点以内 ○切花(高さ50センチメートル。切って花首下の高さの物を菊花瓶またはビール瓶の底まで差し込んだ物) 一人5点以内 ○福助作り(高さ40センチメートルまで。鉢の下より花首下の高さの物) 一人3点以内	9月28日(金)までに電話で座間菊友会 ☎046(253)9310(奥津)へ
書道	一人1点(額・枠・本表装した軸) 大きさ=色紙~90センチメートル×240センチメートル(縦横自由、刻字は仕上りが半切大までで、そのまま壁面展示できる物)	必要事項を記入した応募票を、9月28日(金)までに直接または郵送で担当へ
絵画	油絵、水彩、墨絵、日本画、版画、パステルなど=一人1点 大きさ=30号(約91センチメートル×73センチメートル)以内 ※標準的な額装(ガラスは不可)、軸装をし、展示用掛けひもを装着してください。また、入れ箱や袋にも名前を明記してください。	必要事項を記入した応募票を、9月28日(金)までに直接または郵送で担当へ
写真	カラー・白黒=一人2点以内(組写真は3枚までを一組として1点) 大きさ=四つ切以上全紙大まで ※額装、パネル貼りをし、裏に吊り下げ用のひもを取り付けてください。また、作品全てに作品出品票を添付し、入れ箱や袋にも名前を明記してください。	応募票に必要事項を記入の上、11月3日(土)・4日(日)午前10時~午後3時にハーモニーホール座間1階常設展示室に作品と一緒に持参。当日搬入できない場合は、11月5日(月)午前9時~午後5時に担当に持参。 ※作品が破損しないよう、箱や袋に入れるなど包装して搬入してください。

## ハウジングナビカウンター RECRUIT 「秋の家作りセミナーのご案内」

**9月8日(土)**  
どう探そう? どう見分ける?  
失敗しない  
建築会社の選び方  
●10:00~11:30  
●13:00~14:30

**9月20日(木)**  
私だけの  
マイホームファイル  
づくり講座  
●10:00~11:30  
●15:00~16:30

**9月9日(日)**  
**9月22日(土)**  
ココだけは  
おさえておきたい  
ポイントを解説  
はじめての家作り、  
土地探しから  
建てるまで  
●10:00~11:30  
●13:00~14:30

ハウジングナビカウンターでは家作りに関するセミナーを9月に開催予定。新しく家を建てたい、買いたいと思っている方は是非、ご参加ください。

《予約制》  
ご予約いただいた方に、ご参加のご案内をお送りいたしております。

詳しくはご連絡ください **キッズスペース 無料駐車場有り**

(株)リクルートハウジングナビカウンター相模大野店  
相模原市相模大野7-1-10 相模大野大森ビル5F  
**TEL.0120-30-1822**  
【電話受付】10:00~18:00(火・水曜定休)  
<http://www.housingnavi.jp/counter/>

## メディアアッティケーブルテレビで、いままですぐできる地デジ対策。

ケーブルテレビならデジタル時代も安心です。

各種専用機器の購入も、専用アンテナも不要。  
いまお使いのアナログテレビでも、**デジタル放送が楽しめます。**

●地上デジタル放送はもちろん、BS・CSデジタル放送の多彩なチャンネルが楽しめます。\*tvkをデジタルでご覧になる場合は、地上デジタルチューナー内蔵テレビが必要となります。

●地上デジタル放送用UHFアンテナも、BS・CSデジタル放送用パラボラアンテナもいっさい不要。(工事方法により異なります。)

賢く選べば、ケーブルテレビ! 将来も安心です。

おかげさまで **10周年**

**mediatti**

メディアアッティかながわ  
株式会社 シティテレコムかながわ  
〒242-0017 大和市大和東1-11-5

●お問い合わせお申し込みは……  
メディアアッティお客さまセンター  
**0120-281641**  
受付時間9:00~20:00  
\*20時以降は時間外受付センターにてお急ぎのご用件のみ承ります。

サービスエリア 座間市 海老名市  
大和市 綾瀬市 瀬谷区

上記エリアにお住まいのお客様でも地域によっては  
お待たせする場合がございます。



# みんなの健康



担当 保健医療課 ☎予防医療係 ☎046 (252) 7213 保保健係 ☎046 (252) 7225 ㊟046 (252) 7043

## 発達相談

保

▽とき=9月21日(金)午前9時~正午▽ところ=市民健康センター▽内容=乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談▽対象=4カ月~1歳6カ月児▽申込方法=電話予約



## 育児相談

保



▽とき=9月21日(金)午前9時30分~10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定と食事・発育状態・しつけの相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

## 4カ月児健康診査

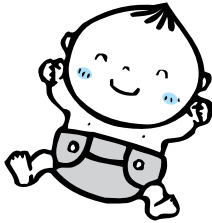
保

▽とき=9月11日(火)午後1時~2時受け付け▽ところ=市民健康センター▽対象=平成19年5月生まれ

## 8~10ヶ月児健康診査

保

市では、指定医療機関を定め、無料で健康診査を実施しています。対象者には個人通知をしますので、あらかじめ医療機関に電話連絡の上、母子健康手帳をお持ちになって受診してください。



## 1歳6カ月児健康診査

保

◆内科▽ところ=指定医療機関▽対象=平成18年2月生まれ◆歯科▽とき=9月12日、19日いずれも水曜日午前9時30分~10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽対象=平成18年1月生まれ



## 健康ウォーキング

○とき 9月30日(日)午前8時~8時30分受け付け(午後3時ごろ解散予定、雨天中止)

○集合場所 市役所ふれあい広場(市役所とハーモニーホール座間の間)

○コース 市役所と泉の森(大和市)を往復する約14キロメートル

○対象 市内在住・在勤・在学者(小学2年生以下は保護者同伴)

○参加費 無料

○持ち物 飲み物、昼食、雨具など

○申込方法 9月19日(水)までに直接または電話で担当へ

※ペットの帯同はご遠慮ください。中止などの問い合わせは、当日の午前7時から7時30分までに電話で担当へ

担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ㊟046(252)4311



## 2歳児歯科健康診査

保

▽とき=9月26日(水)午後1時~2時受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=歯科健診、予防処置および育児相談など(予防処置は希望者のみで有料)▽対象=平成17年8月生まれ▽持ち物=母子健康手帳、歯ブラシ▽申込方法=直接会場へ(事前通知はありませんのでご注意ください)

## 3歳6カ月児健康診査

保

▽とき=9月4日(火)午後1時~2時受け付け▽ところ=市民健康センター▽対象=平成16年3月生まれ▽持ち物=母子健康手帳

## 母親父親教室

保

とき	内容
10月3日(水) 午前9時15分~11時30分	栄養の話、妊娠中の生活、赤ちゃんとの触れ合い体験
10月6日(土)	産後の過ごし方と赤ちゃんの世話
10月9日(火) 午前9時30分~11時30分	歯の話、妊婦体操、お産の流れと呼吸法
10月13日(土)	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

▽ところ=市民健康センター▽対象=初めて出産する妊娠20週から31週までの方とその夫▽受講料=500円(テキスト代)▽持ち物=母子健康手帳、筆記用具▽申込方法=9月26日(水)までに電話で担当へ

## 救急診療

※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように!

予

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
内科	☎046(252)9090		
歯科	☎046(252)8217		
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日:午後6時~9時45分
内科	☎046(252)9090		
外科	☎046(251)0119		
消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。			午後6時~10時(診療時間)

◆深夜

診療科目	電話番号	診療場所	診療時間
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	小児救急情報センター(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前7時(重病の場合は午前8時)
内科・外科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前8時

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

## 医療費の一部負担金の徴収猶予や減額・免除

10月から医療機関の窓口で皆さんが支払う医療費の一部負担金の減免基準、を設けます。

座間市国民健康保険加入の方で次の理由のいずれかに該当し、支払いがどうしても困難な場合は、一部負担金の徴収猶予や減額・免除を一定期間に限り受けることができます。

○地震、風水害、火災、その他これらに類する災害により死亡、もしくは障害者になったとき。または、資産に重大な損害を受けたとき



○干ばつ、冷害、霜などによる農作物の不作、その他これらに類する理由により収入が減少したとき

○事業、または業務の休廃止、失業などにより収入が著しく減少したとき

○その他、上記に類する理由があったとき

これらは、世帯主の申請により審査し決定します。期間は、徴収猶予が6カ月以内、減額・免除が3カ月以内です。

申請方法など、詳しくは担当へお問い合わせください。

担当 国保年金課 ☎046(252)7003 ㊟046(252)7043

# 9月9日は救急の日

毎年9月9日は「救急の日」です。また、救急の日を含む一週間(日曜日から土曜日)は「救急医療週間」です。ここでは、この機会を利用して皆さんに、本市の「救急業務」の現状などについてお知らせします。

担当 消防管理課 ☎046(256)2211 ☎046(256)2215

## 救急業務の現場は今

消防本部では、市内の救急要請の通報に対して三隊の救急隊を配置し、二十四時間体制で出動に備えています。平成六年度から救急救命士の養成に取り組み、平成十九年九月一日現在で十六人の救急救命士を誕生させるなど、体制の充実を図っています。

表1 平成18年の救急出動・搬送件数と傷病者の程度

出動件数	搬送人員	軽症	中等症	重症	死亡・その他
4,596	4,256	2,184	1,656	371	45

※出動件数と搬送人員(人数)が異なるのは、出動しても搬送しない場合があったためです(搬送しなかった理由としては、「緊急性がない」「搬送を拒否した」などがあります)。

いるとしたらあなたはどうかですか。救急車が接近してきたら、速やかに進路を譲ってください。

## 道路交通法第四〇条 緊急自動車の優先

緊急自動車は、その付近において、緊急自動車に接近してきたときは、車面は交差点を避け、かつ、道路の左側を通行する。緊急自動車は、道路の右側に寄って一時停止しななければならない。

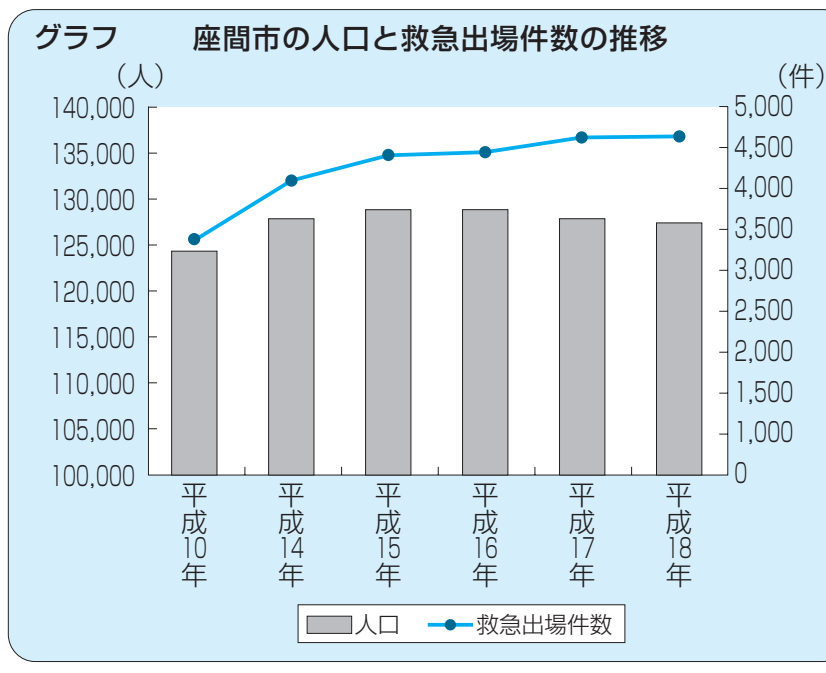


## PA連携で一刻も早い救命活動を

PA連携とは、消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)が連携して一刻も早い救命活動を実施し、救命率の向上を図るというものです。

## 緊急自動車の優先

もし今、あなたの車の前または後から接近してくる救急車が、あなたの大切な人を助けるために走行して



救急救命処置の範囲が拡大。平成十六年七月から救急救命士による気管挿管、平成十八年四月から同じく薬剤投与が開始されるなど、救急救命士の行うことのできる処置範囲が拡大しています。このことにより、これまでの病院実習に気管挿管、薬剤投与の追加講習に伴う実習も加わり、救急救命士が病院内で医師の指導の下に実習を行う機会が増加しています。

## 救急医療体制の維持に皆さんのご協力を!

休日や夜間、急に病気になったときに診療を受けることができる救急医療機関。最近、本来なら対象とならない緊急性の少ない方の利用が増えています。市民の皆さんには、モラルを持った利用をお願いするとともに、日ごろから自分の健康状態に精通した、「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。

担当 保健医療課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

## 救急医療機関の利用は、モラルをもって!

本市における救急医療機関とは、市民の皆さんが夜間や休日に急病になった場合に、軽症患者の診療を行なう休日急患センター(一次救急)や重症患者の入院・手術などを行なう各病院(二次救急)などをいいます。

最近、救急医療機関の利用について、大きな問題となっているのは、「会社を休まなくても診てもらえる」「待ち時間が短くて済む」などの理由で、緊急性が低い軽症患者が多く利用している実態があることです(下表参照)。

こうした利用の増加は、本来の救急を必要とする患者に影響を与えかねません。モラルを持った救急医療機関のご利用をお願いします。

平成18年度二次救急医療機関利用者の症状の程度

軽症	中症	重症	合計
8,712件	959件	47件	9,718件

## 難しい救急診療医の確保

本市の二次救急は、内科・外科が座間市・綾瀬市、小児科が座間市・海老名市・綾瀬市の病院の輪番制で運営しています。夜間の救急において「何で綾瀬市や海老名市の病院に行かなければならないんだ」という声を聞くことがありますが、本市の医療環境では、単独での実施が不可能なため、周辺各市との協力体制の下で救急医療体制を維持しているのが現状です。

全国的に広がる医師不足の問題がある上、訴訟リスクの影響や夜間中心の激務など、救急医療の現場でも医師の確保が大変に難しくなっています。救急医療体制の維持には、市民の皆さんのご協力が何よりも求められます。

## かかりつけ医を持ちましょう

休日急患センターや当番の病院は、患者のことをきめ細かく把握できないため、どうしても応急処置を基本的に医療を進めることとなります。

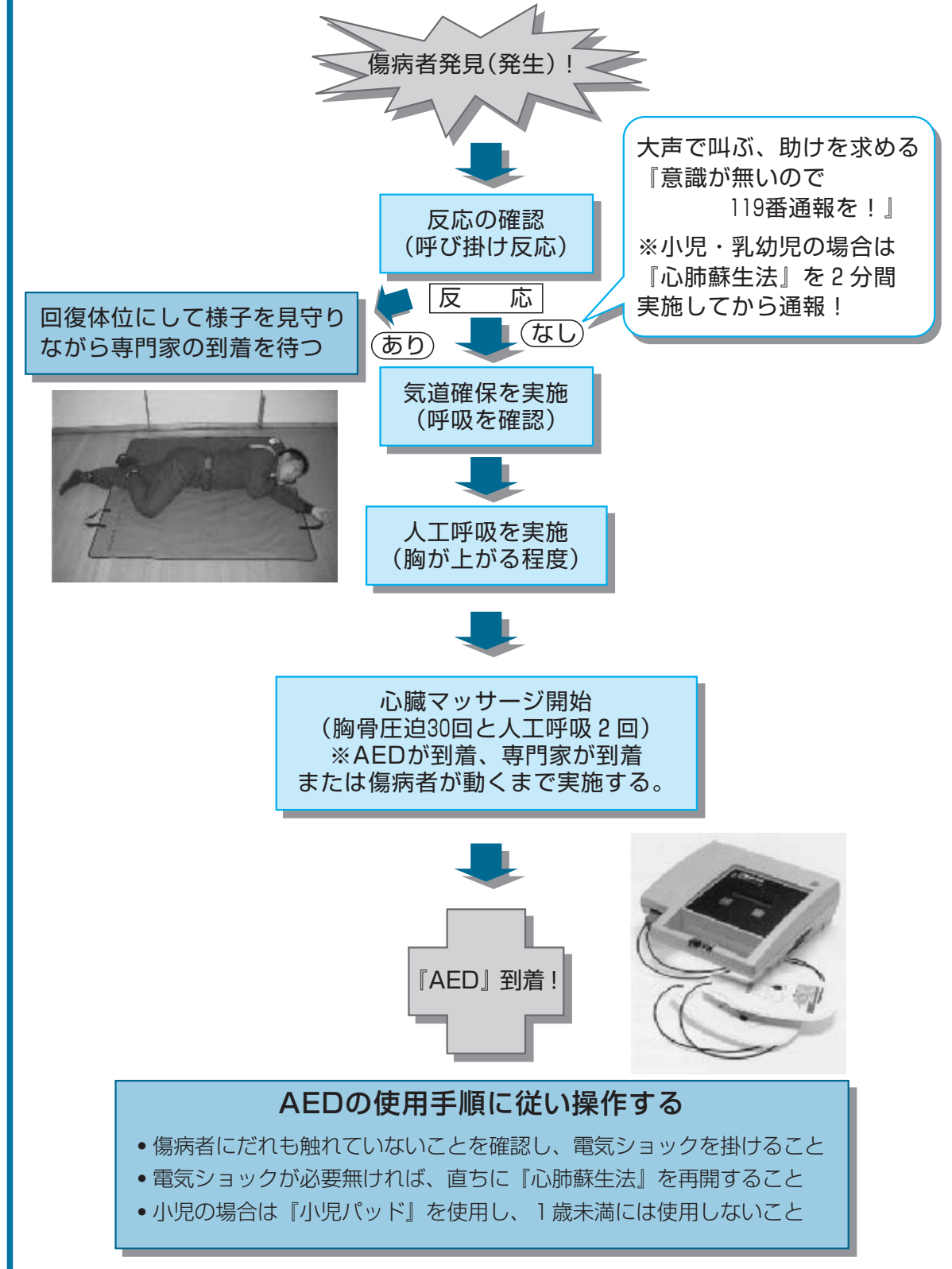
そこで皆さんには、ぜひ「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。「かかりつけ医」とは、日ごろから気軽に相談に乗ってくれる、身近な病院や診療所のお医者さんのことをいいます。したがってあなたの病歴・薬のアレルギーの有無、日ごろの生活環境のほか、子どもの場合は発達や発育の状態などもよく知っており、いざというときに救急医の適切な診断や治療に役立つこととなります。必要に応じて専門病院の紹介もしてくれますので、普段から気軽に家族や自分の健康の相談ができる「かかりつけ医」を持ちましょう。

## かながわ小児救急ダイヤル

夜間に子どもが急に発熱した場合など、様子を見るか、夜間救急医療機関に連れて行くかなど、判断に迷うことがあると思います。家庭でどのように対処すれば良いか、すぐに医療機関にかかる必要があるかなどについて、次のとおり電話で相談に応じれていますので、ぜひご利用ください。

- 相談時間 午後6時~10時(毎日)
- 電話番号 ①市外局番が042以外のプッシュホン回線の方、携帯電話の方 #8000 ②ダイヤル回線、IP電話、市外局番が042の方 ☎045(722)8000
- 相談内容 子どもの体調の急変などに関する一般的な助言
- 相談対応者 専任の相談員(看護師など)
- ※この電話相談は、助言を行うものであり、電話による診断・治療を行うものではありませんのであらかじめ御了承下さい。

図3 新しい救命処置法(心肺蘇生法とAEDの使用)



## AEDを中学校にも配備

突然死の原因の大半を占める心臓疾患は、「心室細動」という心臓が規則正しく収縮できず、痙攣した状態になってしまうために起こります。この場合には、除細動(電気ショック)を実施することが最も適切な対処法ですが、除細動はその実施までの時間の経過につれて救命率が低くなる特性があるため、いかに早期に実施できるかが患者を救う鍵となります。

この病院実習は、実習を受け入れている病院に入院している患者や救急車などで来院する患者に対して、指導医師の指導監督の下に実施するものですが、本来これらの患者に対して事前に行うべきインフォームドコンセント(説明と同意)が、十分にできていない場合もあるようです。

そこで市民の皆さんには、①救急救命士が病院で患者に対して実習を行っていること②救急救命士の病院実習を受け入れている病院があること③救急救命士の病院実習は現場の救急活動の質の向上に必要不可欠であること④救急救命士の病院実習には患者の協力が必要であることについて、ご理解とご協力をお願いします。

表2

今までの設置場所	新たにAEDが設置された場所
市役所1階保険医療課 サニープレイス座間(総合福祉センター) 市民健康センター ハーモニーホール座間(市民文化会館) スカイアリーナ座間(市民体育館) 市民公民館 北地区文化センター 東地区文化センター 消防署・東分署・北分署	座間中学校(緑ヶ丘四丁目) 西中学校(座間二丁目) 東中学校(ひばりが丘五丁目) 栗原中学校(栗原中央六丁目) 相模中学校(相模が丘六丁目) 南中学校(南栗原三丁目) 図書館(入谷三丁目)

## さらなる救命効果 向上のために 救命講習の受講を

もしも今、あなたにとって大切な家族や友人が倒れたとしたら、あなたには何ができないでしょうか。思いがけない事故や急な病気、けがはいづれ発生するかわかりませんが、そういったときに、救命効果がより高まるためには、救急隊が到着するまでに適切な応急手当をすることが大切です。救急車が現場に到着するまでにかかる時間は全国平均で約六分。心肺停止後約三分で五〇パーセントの尊い命が失われるということからも(図1参照)、バイスタンダー(現場に居合わせた人)による応急手当は、救命の重要な鍵です。そのため、一般の人に応急手当の技術と知識が広く普及すれば、

多くの命が救われることは間違いありません(図2参照)。このことから消防署では、心肺蘇生法や大出血時の止血法、AEDの取り扱い方法などに関する「普通救命講習」を実施しています。もしもこの時に備えて、ぜひ受講して下さい。また、救命処置法が新しくなり、全体が簡素化されたりも簡単に実行できるようになりました(図3参照)。ぜひこの機会に覚えておきましょう。なお、消防署や訓練施設

めめる心臓疾患は、「心室細動」という心臓が規則正しく収縮できず、痙攣した状態になってしまうために起こります。この場合には、除細動(電気ショック)を実施することが最も適切な対処法ですが、除細動はその実施までの時間の経過につれて救命率が低くなる特性があるため、いかに早期に実施できるかが患者を救う鍵となります。

図2 全国の救急隊員が搬送した心肺停止傷病者数

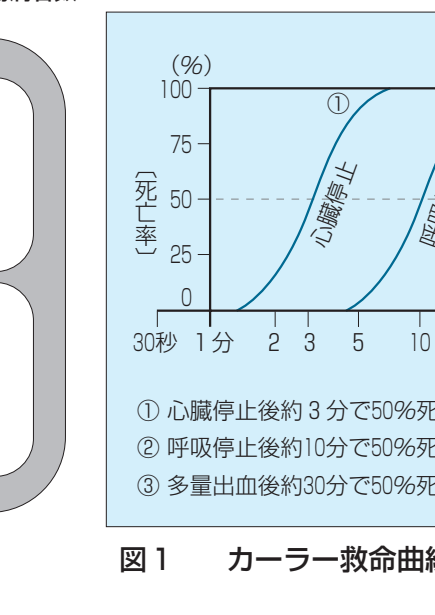


図1 カーラー救命曲線(改変)

# お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、「ホームページ」<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>でも案内しています。

9
日 月 火 水 木 金 土
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30

10
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

## 案内

### 就業構造基本調査 ～働く未来を考える～

総務省統計局では、10月1日現在、普段何か収入になる仕事をしているかどうかや、就業に関する希望などについて調査する就業構造基本調査を実施します。

5年ごとに実施するこの調査は、15歳以上の方を対象とする標本調査で、若者、高齢者や女性の多様化する就業状況や雇用流動化の実態などを明らかにし、国や県の雇用政策や経済政策などを立案する際の基礎資料とするものです。

調査員証を携行した統計調査員が調査対象地区の各世帯を訪問し、調査票の記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。  
○調査対象地区 栗原中央一丁目、立野台一丁目・三丁目、入谷一丁目、相武台一丁目・三丁目、東原五丁目、さがみ野二丁目、座間一丁目、相模が丘一丁目・五丁目、ひばりが丘二丁目、広野台一丁目の各地域の一部

※調査概要は、総務省統計局ホームページ (<http://www.stat.go.jp/>)でも確認できます。

**担当** 政策課  
☎046(252)8379 ☎046(255)3550

### 資源物とごみの 分別収集カレンダーを配布

資源物とごみの分別収集カレンダーを9月中に全世帯に戸別に配布する予定です。

配布期間は地区によって前後する可能性があります。10月に入っても配布されていない場合には、担当にご連絡ください。

これからも引き続き、ごみの分別を徹底し、減量化・資源化にご協力ください。

**担当** 清掃課  
☎046(252)8724 ☎046(252)7641

### 市民参加推進会議委員を募集

9月28日から施行される座間市協働まちづくり条例に基づく市民参加を推進するため、座間市市民参加推進会議委員を募集します。

○募集人員 2人  
○応募資格 20歳以上の市内在住者  
○任期 2年  
○報酬 市非常勤特別職の報酬等に関する条例による

○応募方法 9月14日(金)までに、指定の申込書(市ホームページから入手可)に「市民参加による協働まちづくりについて」と題した小論文(800字以内)を添えて、直接持参、〒228-8566座間市役所協働まちづくり課あて郵送(当日消印有効)、ファクスまたは電子メールで担当へ

**担当** 協働まちづくり課

☎046(252)8237 ☎046(255)3550  
**電子メール** suisinn@city.zama.kanagawa.jp

### 教育委員会 9月定例会

○と き 9月18日(火)午前9時30分～  
○と ころ 市役所5階教育委員会室  
※傍聴や議題について詳しくは、担当にご確認ください。

**担当** 教育管理課  
☎046(252)8347 ☎046(252)4311

### 図書館に本の寄贈を

子ども読書活動推進連絡協議会では、本のリサイクル運動の一環として、皆さんからの本の寄贈を受け付けます。ご家庭に眠っている、汚れ、傷みの少ない良質な幼児・児童向けの本をご寄贈ください。

○と き 9月1日(土)～30日(日)  
※受付時間は各館の開館時間内随時

○と ころ 図書館、市民館図書室  
**担当** 図書館  
☎046(255)1211 ☎046(252)5704

### 危険物取扱者試験

○と き 11月18日(日)  
○と ころ 神奈川中学校舎  
○試験の種類 甲種、乙種全類、丙種  
○受験資格 乙・丙種は制限なし  
○申込方法 担当および東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入し、9月25日(火)から10月18日(木)までに申請書に記載されている申請先あて郵送

**担当** 消防本部予防課  
☎046(256)2211 ☎046(256)2215

### 重度障害児者におむつを特別支給

市内に居住する65歳未満の在宅重度障害者(身体障害者手帳1級および療育手帳A1の所持者)で、おむつを使用している方、におむつ購入費用の一部を支給します。

○申込方法 9月14日(金)までに電話で担当へ

**担当** 市社会福祉協議会  
☎046(266)2001 ☎046(266)2009

### はり・きゅう・マッサージ 助成券を支給

75歳以上の市内在住者に「はり・きゅう・マッサージ助成券」を支給しています。今年4月2日以降に対象となった方で、助成券が必要な方は、身分証明書を持参し、担当で手続きしてください。

なお、支給枚数は申請月によって異なります。

**担当** 市社会福祉協議会  
☎046(266)2001 ☎046(266)2009

### 移動図書館ひまわり号巡回日程

▼ひばりが丘南児童館＝1日・15日午後2時30分～3時30分▼小松原1丁目児童遊園地＝6日・20日午前10時30分～11時30分▼入谷小学校＝6日・20日午後2時50分～3時45分▼東原小学校＝14日午後3時～3時45分▼N T T栗原社宅＝5日・19日午

前10時30分～11時30分▼栗原小学校＝7日・21日午後2時45分～3時45分▼東原共同住宅＝13日・27日午前10時30分～11時30分▼相模が丘4丁目多目的広場＝14日・28日午前10時30分～11時30分▼相模野小学校＝12日・26日午後2時5分～3時45分▼中原小学校＝5日・19日午後2時5分～3時45分

## 催し

### クラシックバレエ講座

美容と健康のためクラシックバレエを始めてみませんか。基礎からステップアップしていくので初心者でも安心です。

○と き ①10月7日②14日③21日  
いずれも日曜日午後1時30分～午後3時30分(全3回)

○と ころ サニープレイス座間(総合福祉センター)多目的室

○内 容 ①バレエの立ち方・歩き方を学んで、美しい姿勢を身に付ける②バレエの動きを学ぶ③バレエの動きを取り入れて美しく優雅に踊る

○対 象 市内在住・在勤・在学者  
○定 員 40人(申込順)  
○参加費 2,000円  
○保 育 あり(無料)  
※申込時にお伝えください。原則2歳以上の未就学児に限る。  
○申込方法 9月3日(月)から9月14日(金)までに直接、電話、ファクスまたは電子メールで担当へ

**担当** 健康づくり課  
☎046(252)7995 ☎046(255)3550

**電子メール** healthy@city.zama.kanagawa.jp

### 人形劇 「三びきのやぎのガラガラドン」

○と き 9月17日(月)午前10時～午前11時(午前9時30分受け付け)

○と ころ サニープレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室

○定 員 150人(先着順)  
○入場料 無料  
○参加方法 当日直接会場へ  
○問い合わせ先 市保育フェスティバル実行委員会(栗原保育園内)  
☎046(251)1044

**担当** 福祉支援課  
☎046(252)7122 ☎046(256)3600

### チャリティーゴルフ大会

○と き 10月24日(水)午前7時～7時20分受け付け

○と ころ 伊勢原カントリークラブ  
○定 員 80人(申込順)  
○参加費 18,000円(プレー・パーティー・賞品代、チャリティー費用含む)

○競技方法 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

○申込方法 所定の申込書(市ホームページからダウンロード可)に

必要事項を記入し、10月10日(水)までに参加費を添えて市役所5階スポーツ課に持参

**担当** スポーツ課  
☎046(252)8177 ☎046(252)4311

### 子育て家庭教育講座「ハンディのある子どもを持つ母達からの ハッピーな子育て発信」

○と き 9月25日(火)午前10時～正午

○と ころ サニープレイス座間(総合福祉センター)多目的室

○内 容 知的障害児を育てている母たちが、「子どもの気持ちに「寄り添う」子育て」を、疑似体験を通して発信する参加型ワークショップ

○対 象 乳幼児のお子さんがいる方と関心のある方  
○定 員 30人  
○参加費 無料  
○保 育 あり(定員15人・申込順・保育料一人300円)

○申込方法 電話またはファクスで9月18日(火)までに担当へ

**担当** 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### 生涯学習推進委託講座 「老いても地域で暮らす2」

介護保険サービスの内容を知ることから、老いても地域で暮らすことを模索します。

○と き 10月4日、18日、11月1日、15日いずれも木曜日午後2時～4時(全4回)

○と ころ サニープレイス座間(総合福祉センター)ほか

○定 員 30人(申込順)  
○参加費 300円(資料代)  
○申込方法 9月28日(金)までに電話またはファクスで担当へ

**担当** 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### 生涯学習推進委託講座「昔話の 世界～その伝承文化を考える～」

昔話は厳粛な祭祀文芸であり、文化遺産とも言えます。この講座では、昔話と神話、伝説、民話、童話などの違い、昔話を現代にどのように生かすことができるのかについて考えます。

○と き ①10月5日②12日③19日  
④26日いずれも金曜日午前9時30分～11時30分(全4回)

○と ころ ①③④ハーモニーホール座間(市民文化会館)大会議室②市役所5階第1会議室

○講 師 相模女子大学名誉教授 神谷吉行さん  
○定 員 40人(申込順)  
○参加費 200円(資料代)

○申込方法 9月28日(金)までに電話またはファクスで担当へ

**担当** 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### 危険物取扱者試験受験準備講習会

○と き 10月20日(土)午前9時30分～午後5時

○と ころ スカイアリーナ座間(市民体育館)

○対 象 乙種4類・丙種受験者  
○定 員 50人(先着順)

○受講料 9,000円(テキスト代含む)

○申込方法 担当および東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入し、受講料を振込み後(郵便振込みのみ受け付け)、8月27日(月)から10月12日(金)までに直接担当へ(土曜・日曜日、祝日を除く)

※事前に電話で担当にご連絡ください。

**担当** 消防本部予防課  
☎046(256)2211 ☎046(256)2215

### 市民館 ☎046(255)3131 ☎046(252)2776

◆**鳴く虫の観察会・手作り灯り展**

○と き 9月16日(日)午後6時～8時(小雨決行)

○と ころ 県立座間谷戸山公園内里山体験館周辺から水鳥の池

○内 容 谷戸山の虫の声を聞き、明かりの演出で里山の秋を楽しむ

○参加費 無料  
○参加方法 当日直接会場へ(里山体験館前集合)

◆**暮らしの実用講座～ファーストステージからセカンドステージへ～**

○と き 9月28日(金)午後2時～(受け付け午後1時30分～)

○内 容 今までの生活から新しい生活への転身術を音楽でつづるライフプランセミナー

○定 員 100人(申込順)

○対 象 20歳以上

○参加費 無料  
○申込方法 9月27日(木)までに直接会場へ

◆**ほんとうに初めてのパソコン講座**

○と き 10月3日～24日毎週水曜日午後6時30分～9時30分(全4回)

○内 容 文字入力 of 学習とインターネットやメールなどの体験学習

○対 象 パソコン初心者  
○定 員 16人(多数抽選)

○参加費 1,850円(テキスト代など)

○申込方法 9月7日(金)までに直接、電話またはファクスで同館へ

◆**ブックトーク「むし」の本の紹介**

○と き 9月15日(土)午後1時30分～3時30分

○内 容 虫の本の紹介と簡単工作

○対 象 幼児～小学校3年生  
○定 員 30人(申込順)

○持ち物 はさみ、のり、クレヨン

○参加費 無料

○申込方法 9月10日(水)までに直接、電話またはファクスで同館へ

◆**親と子が共に育つ教室「子どもと暮らすということは…」**

○と き 9月27日から11月15日までの毎週木曜日、11月30日(金)、12月6日(水)午前10時～正午(全10回)

○内 容 「いのちのバトン」子育ての原点は絵本から学ぶ「ぐっすり朝すっきりヨガ」「子どもと暮らすということ」などをテーマにした親と子のための教室

○講 師 パースセラピスト 志村季世恵さん、日本ヨーガ会会員 武内真理子さん、教育評論家 斎藤次郎さんほか

○対 象 幼児を持つ保護者  
○定 員 30人(多数抽選)

○参加費 無料  
○保 育 あり(おやつ代として一

人500円)

○持ち物 筆記用具

○申込方法 9月16日(日)までに直接、電話またはファクスで同館へ

### 東地区文化センター ☎046(253)0781 ☎046(253)0789

### ◆ひがし映画会

○と き 9月15日(土)午前10時30分～11時30分

○内 容 「ナイチンゲール物語」「ミッキーマウスのたのしいゆめ」「ムーミン～氷の国をぬけだせ」

○入 場 自由(幼児は保護者同伴)

◆**地域福祉を考える講座「ご近所ふくしでまちづくり」**

○と き ①9月22日(土)②10月6日(土)午後1時30分～3時30分

○と ころ ひばりが丘コミュニティセンター  
※車で来場はできません。

○内 容 ①「どうする、どうなるご近所ふくし」②トーク・トーク「ご近所ふくしでまちづくり参加」

○対 象 市内在住者

○定 員 40人(申込順)

○参加費 無料

○持ち物 筆記用具

○申込方法 9月19日(水)までに直接、電話またはファクスで担当へ

## 募 集

### ◆出張所臨時職員

○募集人数 1人

○応募資格 65歳以下の健康でパソコン操作のできる方

○業務内容 各種証明書の発行、税金の収納など

○勤務期間 10月1日から6カ月間

○勤務日時 月曜～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日、12月29日～1月3日を除く)

○勤務場所 南出張所

○賃 金 市規定による

○選考方法 面接、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入し、9月14日(金)までに本人が担当に持参

**担当** 戸籍住民課  
☎046(252)8084 ☎046(255)3550

## みんなの広場

### ○第10回ZAMA篠夏祭

マときは9月2日(日)正午～午後8時マところ=(株)日産自動車座間事業所、東中学校、天幸倉庫、さがみ野駅マ内容はよさこい踊り、和太鼓、ベリーダンス、フラダンス、エイサー、阿波踊り、剣玉など、市内外から50団体が参加する祭りマ連絡先=☎046(254)9671(坂口)

### ○相模野女声合唱団合唱講習会

マときは9月5日(水)～26日(水)の毎週水曜日午前10時～正午(全4回)マところ=大野南公民館(相模原市相模大野5-31-1)ほかマ内容は=声の出し方を学び、みんなで簡単な曲を楽しく歌うマ対象=女性マ費用=1000円マ連絡先=☎042(736)9850(白井)

### ○行政書士街頭無料相談会

マときは9月17日(月)午前10時～午後3時30分マところ=市役所ふれあい広場マ内容は=遺言、相続、成年

後見、各種許認可、契約書、内容証明交通事故などに関する相談に応じるマ参加費=無料マ問い合わせ先=県行政書士会海老名・座間支部☎042(746)1341

### ○子どもの発達を支えるアートセラピーの実践

マときは9月22日(土)午前10時～正午マところ=市民館マ講師=臨床心理アートセラピスト佐藤文子さんマ対象=幼児を持つ親や内容に関心のある方マ参加費=700円マ定員=40人(申込順)マ持ち物=画用紙、クレヨン(色鉛筆)マ申込方法は電話またはファクスで市生涯野外活動協会☎☎046(253)4722(佐藤)へ

### ○子育て家庭教育講座「楽しく子育てしたい!!」～子どもの心を育てるコミュニケーション

マときは9月27日(木)午前9時30分～11時30分マところ=ハーモニーホール座間大会議室マ内容は親と子の「生きる力」をどのように引き出すか、日々のコミュニケーションにおいて、親がどのように子どもを受け止めるのかを学ぶマ対象=乳幼児を持つ親や内容に関心のある方マ定員=60人(申込順)マ参加費=200円(資料代)マ申込方法は電話でおよびよサークル☎046(251)7219(田中)へ

### ○声のボランティア音声訳基礎講座

マときは9月27日～12月6日毎週水曜日午前10時～正午(全11回)マところ=サニープレイス座間マ内容は=座間録音奉仕グループ泉の会による、視覚障害者のために、市の広報などを読み上げてテープに録音する音声訳を学ぶマ定員=20人(申込順)マ申込方法は=電話、ファクスで市社会福祉協議会内ボランティアセンター☎046(266)2002 ☎046(266)2009へ

### ○かいぼり2007

県立座間谷戸山公園「水鳥の池」の数年に一度の大規模な清掃(ヘド口除去など)に合わせて、池に住む生物の捕獲・調査、捕らえた生物の観

察・解説をする催しを実施します。マときは10月14日(日)午前8時30分～(同公園内里山体験館前集合)※雨天の場合は10月21日(日)に開催マ対象=小学4年生以上(小学生は保護者同伴)マ定員=30人(多数抽選)マ参加費=無料マ申込方法=復復はがきの往信用裏面に住所・氏名・年齢(小学生は学年も)・電話番号を、返信用表面に住所・氏名を明記の上、9月20日(木)まで(必着)に、〒228-0024座間市入谷3-5994座間谷戸山公園管理事務所「かいぼり2007」係あて郵送マ問い合わせ先=同公園管理事務所☎046(257)8388

### ○座間苑バザー

マときは10月13日(土)午前11時～午後1時マところ=特別養護老人ホーム座間苑マ内容は=家庭雑貨販売、模擬店マ問い合わせ先=同苑☎046(256)3363(小林)

※家庭にある不用品(寝具、食器など)の寄付を受け付けています。

### ○声のボランティア音声訳基礎講座

マときは9月27日～12月6日毎週水曜日午前10時～正午(全11回)マところ=サニープレイス座間マ内容は=座間録音奉仕グループ泉の会による、視覚障害者のために、市の広報などを読み上げてテープに録音する音声訳を学ぶマ定員=20人(申込順)マ申込方法は=電話、ファクスで市社会福祉協議会内ボランティアセンター☎046(266)2



◆平成19年(2007年) 9月1日発行  
 ◆座間市秘書室情報推進課編集  
 〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1  
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550  
 URL: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>  
 ☎: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>

♪今月のロビーコンサート♪

フランス音楽を集めて

○と き 9月12日(水) 午後0時30分～0時50分  
 ○ところ 市役所1階市民サロン  
 ○曲 目 ドビュッシー「夢想」、サティ「ジュ・テ・ブ」、  
 フォーレ「シシリアーノ」、「子守り歌」、  
 イベール「白いろば」ほか  
 ○演奏者 ビオラ 谷口さくらさん、  
 フルート 山口温子さん、ピアノ 杉浦千里さん



あなたの住まいは大丈夫ですか？

第3回 木造住宅無料耐震相談

昭和56年5月31日以前に建築された(同年6月1日以降に増改築されたものを除く)木造住宅を対象に無料耐震相談を実施します。

○と き 9月29日(土) 午前9時30分～午後3時30分  
 ○ところ 東地区文化センター1階ホール  
 ○相談員 県建築士事務所協会座間支部会員  
 ○定 員 14人(申込順、一人約45分の時間予約制)  
 ○持ち物 確認申請などの図面(略図でも可)、建物状況が分かる写真など、申し込み後に市から送付された書類  
 ○申込方法 9月3日(月)～9月14日(金)に電話で担当へ  
 なお、次回の相談は平成20年2月16日(土)に北地区文化センターを予定しています。  
 ※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘は行っておりません。



耐震診断・耐震改修工事の費用の一部を補助

無料耐震相談を受け、耐震診断を希望する方には、耐震診断費の2分の1(上限5万円)を、診断の結果、総合評点が1.0未満で、改修計画書の作成を希望する方には改修計画書作成費用の2分の1(上限5万円)を補助します。さらに、改修計画書に基づき、耐震改修工事を実施する場合には、耐震工事費用の2分の1(上限50万円)および現場立会い費用の2分の1(上限3万円)を補助します。  
 ※住宅耐震改修をした場合、「所得税額の特別控除」および「固定資産税額の減額措置」の制度があります。  
 ※財団法人建築防災協会では、自宅などのパソコンから簡単に建物の耐震診断ができる「誰でもできるわが家の耐震診断」というプログラムを配信しています。市ホームページ「防災(地震への備えなど)」「木造住宅無料耐震相談・誰でもできるわが家の耐震診断」をご覧ください。  
 担当 建築・住宅課 ☎046(252)7396 ☎046(255)3550

9月10日は下水道の日

公共下水道への早期接続を

公共下水道は、家庭や工場などから排出された汚水を、終末下水処理場できれいにしてから川や海へ戻すという大切な役割を担っています。そのため市では、かけがえのない自然環境を守り、快適な生活環境を支えるため、公共下水道の普及に努めています。



現在、市内に埋設されている下水管(汚水管)の総延長は、286.17キロメートル。これは、東京・豊橋間の距離に相当する長さです。公共下水道の建設が開始された昭和47年度から平成18年度までに、その建設費として、総額538億1,403万2,000円もの巨費が投じられ、昨年度1年間だけでも11億9,592万8,000円が費やされています。

早期接続は市民の義務

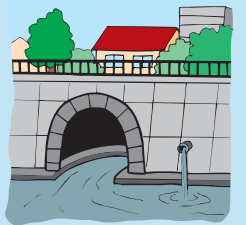
巨費を投じて整備を進めている公共下水道施設ですが、住民の皆さんに接続していただかないことには、その機能を発揮できません。従来の単独処理浄化槽では、浄化能力も不十分のほか、し尿以外の雑排水が汚れたまま川へ流れてしまいます。公共下水道が整備された地域では、建物の所有者に宅内の排水設備を遅滞なく公共下水道に接続する義務があります(下水道法第10条)。平成18年度末までの公共下水道への接続率(水洗化率)は87.62パーセントです。まだ接続を済ませていない建物の所有者は、一日も早い接続をお願いします。

融資・助成制度のご利用を

公共下水道に接続する際の経済的負担を軽減するため、次のとおり融資制度と助成制度を設けています。ご希望の方は、担当までお気軽にご相談下さい。  
 ○融資制度 50万円を限度とする住宅の接続工事資金  
 ○助成制度 ①くみ取り便所を水洗化する場合に、くみ取り口1カ所につき1万円②私道に面した家屋居住者の皆さんが、共同して下水道管を敷設する場合に、工事費の3分の2以内の額  
 ○対 象 公共下水道共用開始日から3年以内の工事

ミニ下水道展

9月10日の下水道の日に合わせ「ミニ下水道展」を開催します。  
 ○と き 9月3日(月)～5日(水) 午前9時～正午、午後1時～4時  
 ○ところ 市役所1階アトリウム  
 ○内 容 宅内排水設備の模型や市内の小学生による下水道普及促進ポスターなどの展示、花の種の配布、下水道相談コーナーなど  
 担当 下水道課 ☎046(252)8541 ☎046(252)8684



下水道ふれあいまつり

県と(財)県下水道公社では、「下水道ふれあいまつり」を開催します。下水処理場の見学会のほか、子供学習室、模擬店、ゲームコーナー、フリーマーケットなど、さまざまな催しを用意して、皆様のご来場をお待ちしています。  
 ○と き 9月8日(土) 午前10時～午後4時(小雨決行)  
 ○ところ (財)県下水道公社四之宮管理センター(平塚市四之宮4-19-1)  
 ○入 場 自由  
 担当 下水道課 ☎046(252)8541 ☎046(252)8684

青少年善行ほう賞候補者の推薦を

市青少年問題協議会では、善い行いをした青少年に対してほう賞を実施しています。社会福祉や清掃美化に尽くした方など、次の対象に該当する方がおられましたら推薦をお願いします。  
 ○対 象 25歳未満の市内在住・在勤・在学者で、次のいずれかの行いをした方(青少年関係団体などを含む)  
 ①隣人、友人などに対する援助や善い行いに尽くした行為  
 ②社会福祉施設または社会的弱者に対する訪問、激励、介護、その他の各種奉仕、もしくは金品の寄付やその他社会福祉に尽くした方  
 ③子ども会の指導、年少者の教育、指導、非行少年の補導などに尽くした方  
 ④防犯、防火、人命の救助救急看護などに尽くした行為  
 ⑤家庭または親族間における、善い行い、節約などに尽くした方  
 ⑥清掃美化、その他環境衛生に尽くした方  
 ⑦交通整理、水難防止、その他事故防止に尽くした方  
 ⑧その他善行と認められる方  
 ○推薦方法 青少年センター1階青少年課に備え付けの「候補者推薦書」に必要事項を記入の上、10月5日(金)までに担当へ  
 ※推薦内容を慎重に審査の上、11月24日(土)に開催する「青少年健全育成大会」で表彰します。  
 担当 青少年課 ☎046(253)8415 ☎046(259)2163



なかむら そうた  
中村 颯汰ちゃん  
H18.11.4生まれ 男  
東原3丁目



やまぐち てっぺい  
山口 哲平ちゃん  
H19.4.19生まれ 男  
東原4丁目



みやはし りょうた  
三橋 綾太ちゃん  
H18.10.1生まれ 男  
ひばりが丘5丁目



やました きょうすけ  
山下 恭佑ちゃん  
H19.1.24生まれ 男  
東原4丁目

